◆好調カテゴリ別 金額市場規模前年比一覧

前月より落ち込んだものの、新型コロナウイルスの感染拡大に加え て、中旬にかけて東・西日本で降水量が増えた影響もあり、内食・ 備蓄需要が高まったため、前年比102.8%と前年を上回った。

「シリアル類」:オートミールがけん引。オートミールは、食物繊維等 の栄養素を豊富に含んでおり、米の代わりに使用するレシピなども 注目を集めたことで人気となっていると考えられる。

「カップインスタント麺」: 中旬にかけて平年ほど気温が上昇しなか ことに加えて、新商品の寄与もあり好調を維持。

小麦粉」:輸入小麦の政府売渡価格を10月から19%引き上げると いう発表を受けて、駆け込み需要もあったためか、大きく伸長。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
主食 TOTAL	102.8	-2
米		
米飯類	102.7	-10
食パン	100.5	-0
菓子パン・調理パン	107.0	-3
シリアル類	105.4	1
袋インスタント麺	101.4	-15
カップインスタント麺	107.5	-7
乾麺		
生麺・ゆで麺		
スパゲティ	104.2	-4
マカロ二類	106.3	2
小麦粉	115.3	6
てんぷら粉	102.7	10
唐揚げ粉		
パン粉		
プレミックス	105.8	-5

堅調な内食・備蓄需要を受け前月よりも伸長し、前年比102.1%と前

低カロリー甘味料・エッセンス類・バター」、内食・手作りお菓子需

要の高まりによって、伸長したものと考えられる。低カロリー甘味料

では、オリゴ糖ベースのものがとりわけ好調で、テレビ番組で取り」

げられたことが影響したと見て取れる。

※網掛け

前年比 105%超:

前月よりも落ち込んだものの、前年比104.9%と前年を上回った。 「シチュー・スープ類」: 中旬にかけて平年ほど気温が上昇しなかった とから 前日ほどの勢いはないものの 好調を維持 「冷凍水産」:さまざまな料理に使用しやすいためか、シ・

ス・イカ・アサリなどの商品の好調が続いている。 「冷凍農産」:ブロッコリーやほうれん草などの野菜がとりわけ伸長し

ており、天候不順による生鮮野菜の価格上昇が影響か

冷凍調理」:ラーメンやどんぶりの具などの食事・おかず系の商品 が好調で、簡便に食事を済ます需要が高まっていると見て取れる。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
加工食品① TOTAL	104.9	-4.2
春雨・くず切り	104.1	2.5
こうや豆腐		
海苔	104.7	0.3
ふりかけ		
お茶漬けの素		
まぜご飯の素	101.6	-5.9
カレー		
シチュー	108.4	-22.3
パスタソース	103.9	-10.9
シチューベース		
メニュー専用料理の素	103.1	-2.1
スープ類	110.2	-3.8
味噌汁・吸物類	102.8	-5.7
調理用スープ		
冷凍水産	130.0	-1.3
冷凍農産	105.5	6.2
冷凍調理	108 5	-6.6

加工食品②

前月よりも落ち込み、前年比99.3%と前年をやや下回った。 パウチ入り食材」:食物繊維を豊富に含み腸活・免疫力向上の効果 があるとされているたけのこさといもの好調が続くほか、カットトマトも 申長しており、生鮮野菜の価格上昇も影響していると推察される。 「和風食品」: 玉子やたい焼きなどが、内食需要によりとりわけ好調。 中旬にかけて平年ほど気温が上昇しなかったことで、おでんも伸長し

金額前年比 2021年9月

107.

102.3

100.

101.

前月差 2021年9月

-2.4

たと見て取れる。 焼豚」:内食やおつまみ需要により伸長したと考えられる。

カテゴリー

魚介類缶詰

フルーツ缶詰 畜肉缶詰

パウチ入り食材

野菜缶詰

和風食品

洋風食品

畜肉ハム

焼豚

ベーコン

中華風食品

畜肉ソーセージ

魚肉ソーセージ

金額前年比 2021年9月 前月差 2021年9月 カテゴリー 101.5 102.6 食塩 料理酒 104.0 低カロリー甘味料 117.0 シロップ類 101.2 ケチャップ マヨネーズ ドレッシング 香辛料 102.3 エッセンス類 焼肉シャブシャブのタレ 食酢 ぽん酢 1008 本みりん 1034 みりん風調味料 1008 風味調味料 101.2 削り節 煮干し わかめ・こんぶ類 104.2 つゆ・煮物料理の素 サラダ油・天ぷら油 105.2 ゴマ油 バター 106.8 マーガリン類

加工食品③	
前月よりも伸長し、前年比101.0%と前年を上回った。 「はんぺん・揚げ物」:中旬にかけて平年ほど気温が上昇しなかった ことで、おでんや煮物用の需要が高まったと推察される。	:

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
加工食品③ TOTAL	101.0	0.7
かまぼこ ちくわ		
はんぺん	109.8	-1.3
揚げ物	105.5	3.0
納豆	101.2	0.0
煮豆	100.5	-1.9
佃煮	103.6	0.7
もずく・めかぶ	100.0	0.4

で、おでんや煮物用の需要が高まったと推察される。			
カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月	
「食品③ TOTAL	101.0	0.7	
ぼこ			
わ			
^し ぺん	109.8	-1.3	
が かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう し	105.5	3.0	
2	101.2	0.0	
<u>.</u> Ž	100.5	-1.9	
ž.	103.6	0.7	
· く・めかぶ			
芸 举百	100.9	24	

前月より落ち込んだものの、前年比104.1%と前年を上回った。 「チョコレート」: コロナ禍での衛生意識の高まりを背景として、個包装 の大袋タイプが好調で、高カカオを訴求するものがとりわけ伸長。人 気テレビアニメのキャラクター商品の好調も寄与。

「ビスケット&クラッカー」:チョコ量を増やしたことを訴求するものや、 どうぶつのキャラクター商品がとりわけ好調。

「玩具メーカー菓子」: 人気テレビアニメのキャラクター商品の好調が

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
菓子 TOTAL	104.1	-2.7
チョコレート	104.6	-4.8
キャラメル		
キャンディ	102.3	3.2
チューインガム		
ビスケット&クラッカー	108.2	-6.2
スナック	102.4	-4.7
煎餅・あられ	104.1	-1.2
玩具メーカー菓子	126.2	2.9
栄養バランス食品	100.9	-4.7

前月よりも伸長したものの、前年比98.1%と前年を下回った。中旬に かけて平年ほど気温が上昇しなかったことで、アイスクリームや麦茶 が減少したためと見て取れる。

「レギュラーコーヒー・紅茶」:平年ほど気温が上昇しなかったことで 需要が高まったと考えられる。レギュラーコーヒーは、10月より値上 げされるため、駆け込み需要もあったと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
嗜好品 TOTAL	98.1	7.7
アイスクリーム		
デザート類		
ベビーフード		
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム	108.0	1.7
インスタントコーヒー	103.0	3.0
レギュラーコーヒー	112.2	1.6
紅茶	114.6	8.2
ココア	104.1	-2.3
日本茶	103.4	0.8
麦茶		
市国女	1	

前月よりは伸長したものの、中旬にかけて平年ほど気温が上昇した

ことで伸び悩み、前年比97.1%と前年を下回った。

「豆乳」:テレビ番組をきっかけとして、健康効果が注目されたことで 伸長したと見て取れる。

「コーラ」: 容量増のリニューアル品やスパイスをブレンドした新商品 の好調がけん引

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
飲料 TOTAL	97.1	5.5
牛乳		
ヨーグルト		
乳酸菌飲料	104.0	2.1
豆乳	105.0	11.4
100%ジュース		
果汁飲料		
トマトジュース		
野菜ジュース		
コーラ	106.5	7.4
サイダー		
炭酸飲料	103.2	6.1
コーヒードリンク		
紅茶ドリンク		
液体茶		
スポーツドリンク		
美容・健康ドリンク	104.1	15.2
栄養ドリンク		
ミネラルウォーター類	101.2	13.4
乳酸飲料		

前月よりもわずかに落ち込み、前年比99.8%と前年をやや下回った。 「ウイスキー」: ハイボール缶がとりわけ好調で、そのまま飲める手軽 さが支持されたためと推察される。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
アルコール TOTAL	99.8	-0.1
ビール類		
ウイスキー	110.0	2.3
ワイン		
日本酒	101.6	3.3
焼酎		

前月よりも伸長し、前年比102.0%と前年を上回った。 衛生意識の高まりによりクリーナー各種が好調。トイレ用クリーナー バスクリーナーは、洗浄効果が高く、掃除の負荷を軽減できると訴求 する新商品の寄与もあり、大きく伸長。

内食需要の高まりにより、家庭用手袋、アルミホイル、食品包装用 品、ペーパータオルなどキッチン関連の商品が好調を維持。 使い捨てカイロは、アイマスクタイプが好調で、外出自粛や在宅勤務 の増加によりPCやスマートフォンを見る時間も増え、目疲れ対策とし ての需要が伸びていると考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
日用雑貨 TOTAL	102.0	3.
歯ブラシ	105.5	0.0
歯磨き	104.7	-0.4
マウスウォッシュ	107.6	5.0
義歯用剤	101.1	-1.0
洗濯用洗剤		
中性洗剤		
漂白剤	100.6	2.0
柔軟剤	102.8	2.3
台所用洗剤	101.1	-1.5
住居用クリーナー	112.0	20.
トイレ用クリーナー	117.1	12.1
バスクリーナー	117.3	16.8
パイプクリーナー	110.1	2.9
家庭用手袋	106.5	-4.2
化学雑巾	102.4	2.0
たわし・スポンジ	102.5	3.1
水切り袋	106.9	1.5
殺虫剤	104.6	25.3
防虫剤		
カビ防止剤	102.8	10.
芳香•消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤		
除湿剤	103.1	16.2
ラッピングフィルム		
アルミホイル	108.6	-0.9
食品包装用品	109.3	-0.3
アルミガスマット	103.6	9.0
ティッシュペーパー	101.7	-0.7
トイレットペーパー	103.5	-3.9
ペーパータオル	114.1	1.3
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー	105.7	-0.1
紙おむつ		
大人紙おむつ	105.7	-4.1
生理用品	101.9	-5.3
絆創膏	100.1	2.1
使い捨てカイロ	114.9	2.2
綿棒	104.7	-1.9

前月よりもわずかに伸長し、前年比102.4%と前年を上回った。 「キャットフード」:価格帯の高いおやつタイプが好調で、家族の一員 としてキャットフードにかけるお金が増加しているものと推察される。

ı				- 1
	カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月	
2	ペット TOTAL	102.4	0.1	- 1
ı	ドッグフード			П
ŀ	キャットフード	104.2	-3.1	-1
ı	ペット用品	103.1	3.7	- 1

前月よりも伸長したものの、前年比99.7%と前年をやや下回った。依 然として前年の反動により石鹸の苦戦が続いていることに加えて、中 旬にかけて平年ほど気温が上昇せず制汗剤も落ち込んだことが全 体を押し下げた要因として挙げられる。

「入浴剤」、気温が上昇しなかったことで需要が高まる中、玩具入りの 商品や、香りによるリラックス効果を訴求する商品等が好調。 ヘアートリートメント」:くせ毛・ダメージケアの効果を訴求する商品 の好調が続いている。感染リスクの軽減や節約のため、美容院の利 用を控え自身で手入れをする需要が高まっていると推察。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
石鹸・ヘアケア TOTAL	99.7	3.4
石鹸		
入浴剤	113.1	3.1
シャンプー	103.6	0.5
ヘアーリンス	101.1	-2.2
ヘアートリートメント	120.3	-1.5
アウトバスヘアケア	106.3	-0.2
ヘアーカラー		
育毛トニック		
制汗剤		

前月よりも伸長し、前年比100.4%と前年をやや上回った。

クレンジングでは、アンチエイジング等の効果を訴求する商品の好調 が続いている。ニキビケアを訴求するパックなどの基礎化粧品が伸 長しており、マスク着用による肌荒れ対策としての需要が高まってい ると見て取れる。

口紅は、マスク着用でも落ちにくいことを訴求する商品の好調により 伸長しているものの、コロナ前の水準までは回復していない。

إ		金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月
3	AND TOTAL		
3	化粧品 TOTAL	100.4	0.
5	クレンジング	107.3	−2 .
5	洗顔クリーム	103.7	−2. 0.
1	化粧水	100.7	5.
3	乳液		
9	栄養クリーム	104.0	-1.
2	パック	106.3	4.
2 0 7	美容液		
	化粧下地		
3	ファンデーション		
3	おしろい	100.3	-1.
1	口紅	106.1	-5.
5	眉目料	102.7	0.
1	マニキュア		
- 1			

前月よりも伸長したものの、前年比96.5%と前年を下回った。マスク が前年に伸長した反動で落ち込んだことが、全体を押し下げる要因

「解熱鎮痛剤」: 前月ほどの勢いはないものの、新型コロナウイルス のワクチン接種時の副反応対策や自宅療養用の備えとして、需要が 高まっていると見て取れる。

「鼻炎治療剤」:前年よりも秋花粉の飛散量が増えたことで需要が高 まったと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年9月	前月差 2021年9月	
医薬品 TOTAL	96.5	1.2	
コンタクト用剤	100.3	-4.3	
マスク			
ミニドリンク剤			
漢方薬	108.8	-2.9	
総合感冒薬	101.1	-29.9	
鼻炎治療剤	108.6	2.2	
解熱鎮痛剤	139.7	-23.8	
鎮咳去痰剤	109.1	-8.7	
口腔用薬	105.9	42.3	
胃腸薬			
整腸薬	102.5	-2.6	
外用鎮痛消炎剤	105.2	-3.4	
皮膚用薬			
目薬	101.1	3.0	
健康合具	107.0	0.5	

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。

104.8

利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。 また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。